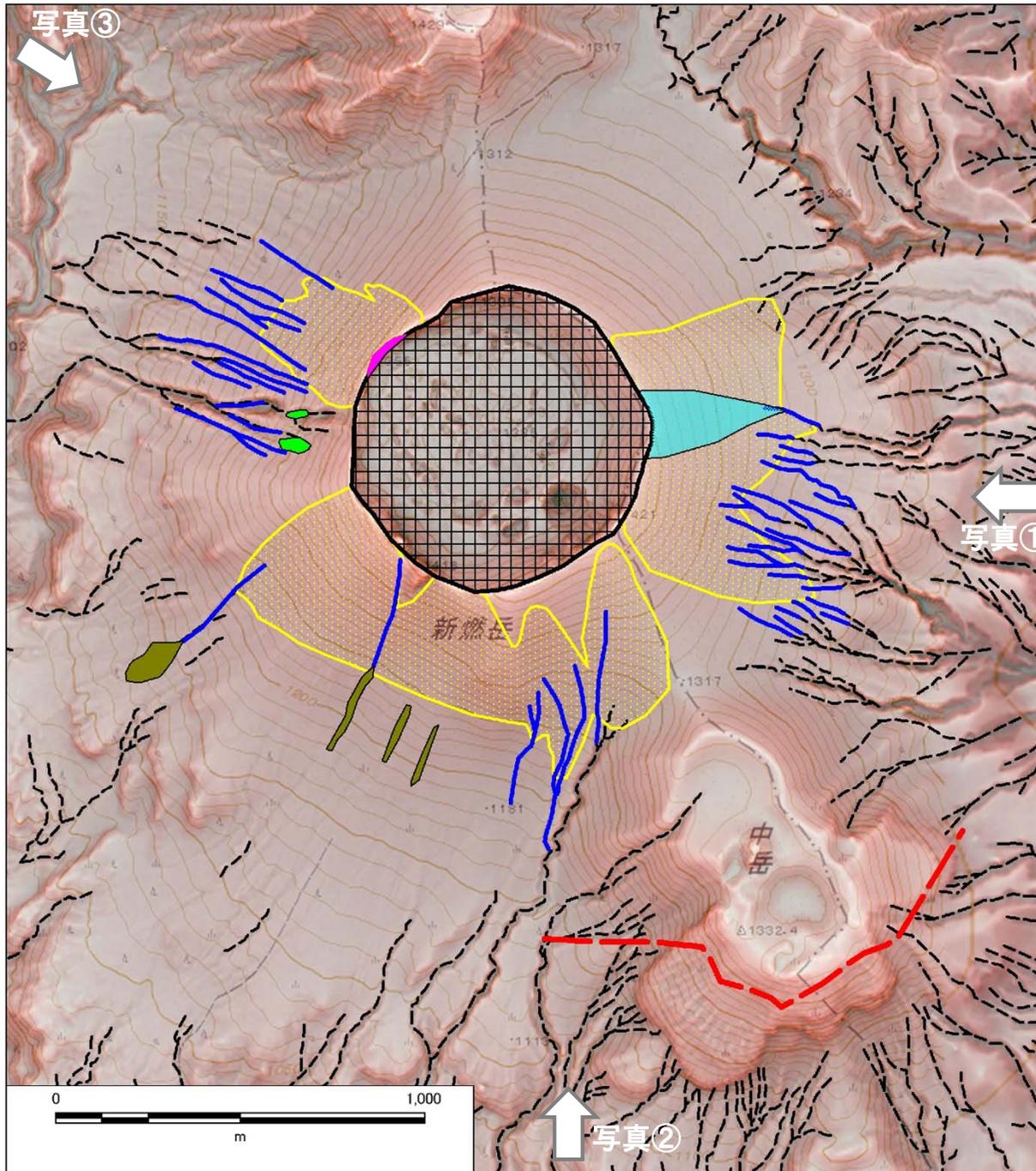


# 新燃岳付近 2018年3月9日時点の土砂移動状況 概略判読図 **速報版**



## 凡 例

-  リル発生域
-  ガリー
-  古いガリー／谷地形
-  土砂堆積域
-  溶岩流流下域
-  噴気発生域
-  水蒸気発生域(?)
-  中岳の植生埋没領域  
(火山灰堆積深が大きい領域)  
南側境界
-  火口内

 次頁に示す斜め写真の撮影方向

- アジア航測(株)が2018年3月9日16:00～17:40の間に撮影した空中斜め写真を用いて、判読したものです。
- 判読結果は概略の位置を示したものであり、**詳細な精度は有していません。**
- リルとガリーは、侵食断面の規模によって大まかに分類したものであり、厳密な区別はしておりません。
- 基図には、国土地理院発行基盤地図情報5mメッシュから作成した赤色立体地図と地理院地図を使用しております。



①東方向より。(2018年3月9日撮影)



②南方向より。  
(2018年3月9日撮影)



③北西方向より。  
(2018年3月9日撮影)



④参考：噴火前の中岳山頂付近の状況。  
南側登山道から望む。  
山頂付近の植生は草本を主体とする。  
(2007年3月30日撮影)